

[参考資料]

1. 新型コロナウイルス感染症の感染防止対策

保健所検査における新型コロナウイルス感染症の感染防止対策のため、検査を希望される方に向けて、下記内容をホームページ等で呼びかけします。

- 新型コロナウイルス感染症の流行状況によって、予約後や直前に検査を中止することがあります。その際はホームページでご案内し、予約者には事前にお伺いした連絡先にご案内いたします。
- 感染拡大防止のため、検査に来られる際は、必ずマスクの着用をお願いします。
- 検査日当日、以下に該当する方は来所をご遠慮いただき、別の日での検査受検をお願いします。
 - 1) 発熱や咳、倦怠感など風邪症状がある方
 - 2) 新型コロナ陽性者と濃厚接触の可能性があり、健康観察期間内（自主待機も含む）の方
 - 3) 直近2週間以内に新型コロナ陽性者や感染疑いのある人と接触歴がある方
- 検査当日、保健所での検温で37.5度以上の発熱がある方や咳・倦怠感など風邪症状がある方は、検査受検をお断りさせていただきます。

2. 後天性免疫不全症候群（H I V感染者/エイズ患者）の発生動向

別紙2 [後天性免疫不全症候群（H I V感染者/エイズ患者）の発生動向【2021年】、別紙3 [後天性免疫不全症候群（H I V感染者/エイズ患者）の発生動向【2011-2021年】] 参照

2021年、県内医療機関から届出された新規H I V感染者（エイズ患者含む）は15例で、例年と変わらないペースで報告されています。

3. 後天性免疫不全症候群：5類感染症 [全数把握]

後天性免疫不全症候群（acquired immunodeficiency syndrome; A I D S, エイズ）は、ヒト免疫不全ウイルス(human immunodeficiency virus; H I V)の感染によって免疫不全が生じ、日和見感染症や悪性腫瘍が合併した状態です。

●臨床症状（H I V感染症の経過）

H I Vに感染してもすぐにエイズを発症するわけではありません。H I V感染後の経過は、症状によって以下の①～③の時期に分類することができます。

①急性期

H I V感染後、2～3週間すると発熱など風邪のような症状が出る場合がありますが、1～2週間でおさまります。

②無症候期

数年～10年程は何も症状がない時期が続きますが、体内ではウイルスが増殖し、徐

々に体の免疫（病気に抵抗する力）が低下していきます。

③エイズ発症期

普通の免疫状態では発症しない様々な病気にかかる他、顕著な食欲低下、下痢、低栄養状態、衰弱がみられます。23 の疾患がエイズ発症の指標として決められており、これらの指標疾患を発症した時点で「エイズ発症」と診断されます。

●感染経路

感染経路は、下の①～③ですが、ほとんどは「①性行為による感染」です。また、H I Vは感染力が非常に弱いため、学校や職場など普段の生活の中で、汗や唾液を介した普通の接触で感染することはありません。

- ①性行為による感染（性器や肛門、口などの粘膜や傷口を介した感染）
- ②血液を介した感染（輸血や注射器具の共用等による感染）
- ③母子感染（出産や授乳による感染）

●検査

保健所の他、一部の医療機関で実施しています。医療機関での検査は原則自由診療ですが、「H I V感染またはエイズ発症を疑う症状がある場合」や「H I V感染に関連しやすい性感染症の疑いまたは既往がある場合」の検査は、保険適用となります。

●治療

- ・今のところ、体内からH I Vを完全に取り除く治療法はありません。
- ・ウイルスを抑制して病気の進行を抑えるための薬を服用し、エイズの発症を抑える治療が行われます。
- ・H I V感染を早期に発見し、早期に治療を始めることにより、エイズの発症を防いで、感染していない人と同じくらい長く、健康的な社会生活を送ることができるようになっていきます。
- ・治療を継続して体内のウイルス量が大きく減少すれば、他の人への感染リスクをゼロに近いレベルまで下げられることも確認されています。

●予防法

- ・不特定の人との性交渉は避け、性的接触（性交・オーラルセックス）の際にはコンドームを正しく使用することが重要です。コンドームの正しい使用は、他の性感染症の予防にも効果があります。

4. 参考

● 沖縄県感染症情報センター「感染症発生動向調査 週報・月報 ～速報～」

<全数把握疾患（1～5類）>の<疾病分類別報告数>に、後天性免疫不全症候群の年別報告数を掲載しています。

<https://www.pref.okinawa.jp/site/hoken/eiken/kikaku/kansenjouhou/home.html#syugepou>

- (公財) エイズ予防財団「エイズ予防情報ネット (API-Net) 」
HIV/エイズの Q&A、検査・相談の基礎知識、発生動向等が掲載されています。
<https://api-net.jfap.or.jp/index.html>